

2001年3月6日

個人投資家向け、株式の夜間取引サービス本格始動

取引時間大幅延長と銘柄拡大

併せて「ムーン・トレードキャンペーン」を実施！

インターネット・トレーディング専門の証券会社ディーエルジェイディレクト・エスエフジー証券株式会社（代表取締役社長：國重惇史、本社：東京都千代田区；以下「DLJディレクト」）は、日本初となる個人投資家向けに株式の「夜間取引」サービスを一気に拡張することとし、3月12日に23時30分までの時間延長を、19日より大幅な銘柄拡大を実施いたします。これによりいよいよ夜間取引が本格始動いたします。1月22日のサービス開始から現在までで夜間取引利用申込件数は9千件を超えております。

また、今回の本格始動をグランドオープニングと位置付け、夜間取引利用者向けにVISAギフトカードプレゼントキャンペーンも同時に開催いたします。

今回の時間延長は、現在17時～19時の取引時間を当初からの予定通り23時30分まで延長するもので、これにより本格的な夜間取引としてのサービス体制を一気に整えることになります。

DLJディレクトでは、2月に夜間取引利用申込者約7千名へのアンケートを行った結果、特に、夜間取引を希望する時間帯が午後9時～深夜にかけて最もニーズが高い、という結果が得られており、このことから今回の時間延長が夜間取引利用申込者の参加を促すものと考えております。

また19日の銘柄拡大は、現在取扱中の123銘柄を309銘柄まで一気に拡大するもので、これにより個人投資家のかなりの範囲の銘柄ニーズにこたえることができます。今回の銘柄選定にあたっては、2月の夜間取引利用申込者約7千名へのアンケートでの要望を反映しつつ、弊社での売買代金および売買高上位銘柄を考慮し、個人投資家に人気の高い銘柄を提供できるよう心がけました。

さらに今回のグランドオープニングでは、より多くの人に夜間取引に参加してもらうため、ゴールドマン・サックス証券会社（社長：マーク・シュワルツ、本社：東京都港区）と共同で「ムーン・トレードキャンペーン」と題し、抽選で計10,000名様にギフトカードをプレゼントするキャンペーンも同時に開催いたします。

○「ムーン・トレードキャンペーン」

夜間取引の約定回数に応じて抽選で各 5 千名様に V I S A ギフトカードをプレゼント

A．約定回数が 1 回また 2 回のお客様に 1,000 円のギフトカードをプレゼント

B．約定回数が 3 回以上のお客様に 3,000 円のギフトカードをプレゼント

対象期間は、1 月 22 日の取引開始から 3 月末までとなります。

また、今後の更なる展開といたしまして、DLJ ディレクトは、「ラジオたんぱ」が 4 月からスタートさせる株式夜間取引番組のスポンサーとなり、個人投資家へ対する夜間取引情報の提供をより一層強化してまいります。

DLJ ディレクトは、1999 年 3 月に設立され、同年 6 月 11 日よりサービスを開始した日本初のインターネット・トレーディング専門の証券会社です。DLJ *direct* Asia Holdings Inc.、住友銀行、さくら銀行、インターネットイニシアティブ、住友商事、住友生命保険、住友海上火災保険、住友信託銀行が株主となっています。

「夜間取引」の概要（3月19日以降）

【取引時間】17：00～23：30 まで

【マーケットメイカー】当初、ゴールドマン・サックス証券「Moon Trade」サービスを採用

今後、モルガン・スタンレー・ディーン・ウィッター証券東京支店が参加予定

【取引銘柄】309 銘柄

【取引形態】DLJディレクトが個人顧客の注文をマーケットメイカーに取り次ぎます。

マーケットメイカーは、随時、適正な売気配値・買気配値を提示し、その価格を基準に株式の売買が行われます。

【取引手数料】指値注文 2,500円

【注文形態】現在、ご注文はWebからの入力のみ。

【注文方法】指値注文（フィル・オア・キル方式）

顧客が値段を指定して注文する方式。発注直後に約定しない場合、その売買注文は直ちに失効します。本日中の注文、出合注文はできません。また、発注後の注文の取消・訂正はできません。同一指値の注文については、時間優先の原則が適用されます。

【取引上限】1銘柄あたり700万円まで

【受 渡 日】4営業日後（日中取引の受渡日は3営業日後）

【申込方法】DLJディレクトのホームページ（[URL:http://www.dljdirect-sfg.co.jp](http://www.dljdirect-sfg.co.jp)）よりお申し込み後、3営業日後よりお取引が可能になります。

取 扱 銘 柄

1月22日採用	2月5日採用	2月19日採用		
花王	アサヒビール	アラビア石油	丸紅	カブコン
武田薬品工業	麒麟ビール	大成建設	三井物産	CSK
日立製作所	宝酒造	大林組	住友商事	ナムコ
東芝	帝人	清水建設	三菱商事	
NEC	東レ	大和ハウス工業	日商岩井	
富士通	住友化学工業	積水ハウス	ダイエー	
松下電器産業	三菱化学	サッポロビール	大和銀行	
シャープ	協和発酵工業	伊藤園	三菱信託銀行	
ソニー	山之内製薬	JT	住友信託銀行	
TDK	旭硝子	東洋紡	安田信託銀行	
松下通信工業	日本板硝子	カネボウ	武富士	
アドバンテスト	古河電気工業	クラレ	アコム	
ローム	三菱電機	ワールド	プロミス	
京セラ	太陽誘電	昭和電工	オリックス	
日産自動車	村田製作所	中外製薬	JAFCO	
トヨタ自動車	キャノン	大正製薬	東京海上火災保険	
本田技研工業	リコー	フジテレビジョン	三井海上火災保険	
東京エレクトロン	任天堂	日本オラクル	三井不動産	
みずほホールディングス	セブン・イレブン・ジャパン	日石三菱	三菱地所	
東京三菱銀行	大和証券グループ本社	昭和シェル石油	住友不動産	
住友銀行	日興証券	東燃ゼネラル石油	JR 東日本	
日本電信電話	野村証券	ジャパンエナジー	JR 西日本	
NTTドコモ	ディーディーアイ	新日鉄	JR 東海	
セコム	NTTデータ	川崎製鉄	川崎汽船	
ソフトバンク	コナミ	NKK	日本航空	
		住友金属工業	全日本空輸	
		住友電気工業	TBS	
		コマツ	日本テレビ放送網	
		住友重機械工業	テレビ朝日	
		クボタ	東京電力	
		三井造船	中部電力	
		川崎重工業	関西電力	
		石川島播磨重工業	東京ガス	
		セガ	大阪ガス	
		伊藤忠商事	日立ソフトエンジニアリング	

3 月 19 日採用予定銘柄				
ニチロ	田辺製薬	日立電線	デンソー	青山商事
鹿 島	ウェルファイド	東洋製罐	Y U A S A	しまむら
大東建託	藤沢薬品工業	トステム	カシオ計算機	三 越
五洋建設	萬有製薬	アマダ	ファナック	丸 善
日本コムシス	科研製薬	ディスコ	浜松ホトニクス	伊勢丹
日 揮	エーザイ	豊田自動織機製作所	三井ハイテック	丸 井
N E Cシステム建設	小野薬品工業	S M C	新光電気工業	クレディ セゾン
森永製菓	持田製薬	ユニオンツール	日東電工	イトーヨーカ堂
明治製菓	参天製薬	東洋エンジニアリング	松下電工	ジャスコ
明治乳業	テルモ	荏原製作所	三菱重工業	さくら銀行
日本ハム	杏林製薬	ダイキン工業	三菱自動車工業	三和銀行
コカ・コーラウエストジャパン	大日本インキ化学工業	トーヨーカネツ	N O K	東海銀行
キリンビバレッジ	東洋インキ製造	栗田工業	アイシン精機	あさひ銀行
味の素	ビーブル	S A N K Y O	マツダ	静岡銀行
カゴメ	オリエンタルランド	日本精工	ダイハツ工業	東洋信託銀行
加ト吉	ラウンドワン	ミネベア	スズキ	アイフル
日清食品	トレンドマイクロ	T H K	富士重工業	イオンクレジットサービス
ゲンゼ	アルファシステムズ	マブチモーター	コジマ	日 栄
三菱レイヨン	富士写真フイルム	日本電産	島津製作所	住友海上火災保険
旭化成	コニカ	オムロン	ニコン	安田火災海上保険
王子製紙	資生堂	沖電気工業	オリンパス光学工業	日動火災海上保険
日本製紙	ライオン	日本無線	H O Y A	近畿日本鉄道
日産化学工業	ファンケル	アンリツ	シチズン時計	阪急電鉄
石原産業	ブリヂストン	三洋電機	エイベックス	日本通運
セントラル硝子	住友大阪セメント	ケンウッド	トッパンフォームズ	ヤマト運輸
イビデン	太平洋セメント	ミツミ電機	凸版印刷	日本郵船
信越化学工業	T O T O	アルプス電気	大日本印刷	商船三井
日本酸素	日本碍子	パイオニア	ヤマハ	日本テレコム
三井化学	日本特殊陶業	クラリオン	バンダイ	インプレス
住友ベークライト	日立金属	東 光	コクヨ	中国電力
日立化成工業	三井金属	ホシデン	オンワード樫山	東北電力
三 共	三菱マテリアル	ヒロセ電機	ファミリーマート	九州電力
第一製薬	住友金属鉱山	日立マクセル	ユニ・チャーム	東 映
大日本製薬	同和鉱業	横河電機	サンリオ	スクウェア
塩野義製薬	フジクラ	キーエンス	すかいらーく	コーエー

3月19日採用予定銘柄（つづき）				
エニックス	スズケン			
トランス・コスモス				
メイテック				
アサツー ディケイ				
富士ソフトABC				
ベネッセコーポレーション				
オートバックスセブン				
吉野家ディー・アンド・シー				
マツモトキヨシ				
ドトールコーヒー				